

(様式1) 平成23年度 組織目標

組織名： 土木交通部 建築課

番号	組織目標	目標値	計画目標値	目標設定の概要 (目標設定の理由または必要性、内容等)	目標達成に向けての手段・方法
		(平成23年度)	(平成23年度)		
	<p>「県有建築物保全支援システム」を活用した保全支援の実施</p> <p>1. 予防保全に向けての施設管理者への技術支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設巡回 25施設 講習会の実施 	-	<p>県有施設のうち約1/4の建物が建築後35年を経過し、大規模な修繕を必要とする時期となっている。また、半数以上の建物が設備の更新時期を迎えている。</p> <p>財政状況が依然として厳しく予算の確保が難しいなか、これらの施設を適正に維持保全する必要があるが、専門的な知識を有しない施設の管理担当者が苦慮している様子が見られる。</p> <p>このことから、施設管理者に対して、技術的な面からの支援を行うことで、施設の適切な維持管理を推進し、建築物のライフサイクルコストの低減を図る必要がある。</p> <p>また、関係所管課の維持保全に対する積極的な取り組み姿勢を喚起させる必要もある。</p>	<p>地方機関施設の巡回等により、保守点検の実施や施設保全についての相談や指導を行う。</p> <p>施設管理担当者を対象とした講習会を実施する。</p> <p>内容 施設管理者のための建築物の保全について 県有建築物保全支援システムについて 地方機関施設維持補修費について</p>
	<p>2. 情報提供と予防保全への取り組みの喚起</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長期修繕シミュレーションの提供 随時 建築保全だよりの発行 2回/年 	-		